

ソレイユさがみ 新着 図書・DVD NEWS

ソレイユ ブックレビュー

第94号 2022年11月15日

〔発行・お問合わせ先〕

相模原市立男女共同参画推進センター

(ソレイユさがみ) 情報委員会

《指定管理者 特定非営利活動法人

男女共同参画さがみはら》

〒252-0143 相模原市緑区橋本 6-2-1

TEL 042-775-1775 FAX 042-775-1776

<http://www.soleilsagami.jp/>

編集委員のおすすめ新着図書

『ヤングケアラーってなんだらう』

澁谷 智子/著 筑摩書房 (2022年)

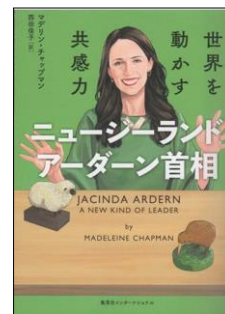


家族の世話や家事を大人に替わって担う18歳未満の子どもや若者をヤングケアラーと言います。ヤングケアラーが注目されるようになった理由を社会や家族の在り方の変遷から浮き彫りにし、実態調査をもとに、中高生の割合、誰のどんなケアを担っているのか、また、生活や感情面にどのような影響を及ぼしているのかをまとめています。元ヤングケアラーの体験談からは決して悲観的ではない捉え方、また、社会に向けてのメッセージでは新たな発見や気づきもあります。施策に力を入れている自治体や専門職の取り組みも紹介され、多角的な視点からヤングケアラーについて学べる一冊です。
(加賀谷)

『ニュージーランドアーダーン首相』

世界を動かす共感力』

マデリン・チャップマン/著 集英社 (2021年)



本書は、2017年ニュージーランド史上最年少の37歳で首相になったジャシンダ・アーダーンの生い立ちから現在までを記した本です。アーダーンは学生の頃から生徒会長として活躍し、12歳の時にはもう人権擁護運動に関心を寄せていました。首相になってからは人種と多様性に富んだ内閣を組閣し、LGBTQや女性、マオリの権利拡大に努めています。また出産し、産休をとった世界初の首相としても有名であり、新しい社会にふさわしい新しいタイプのリーダーとして多くの影響を与えています。
(小笠原)

今号のおすすめ テーマ <性暴力>



『男子という闇-少年をいかに性暴力から守るか』

エマ・ブラウン/著
山岡 希美/訳

明石書店 (2021年)



『ポルノ被害の声を聞く
デジタル性暴力と#MeToo』

ばぶす/編

岩波書店 (2022年)

※性暴力とは…いつ、どこで、だれと、どのような性的な関係を持つかは、あなたが決めることができます。望まない性的な行為は、性的な暴力にあたります。性的な暴力は、年齢、性別にかかわらず起こります。また、身近な人や夫婦・恋人の間でも起こります。
(内閣府男女共同参画局HPより抜粋)

その他の新着図書



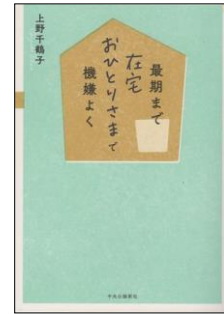
『お嬢さんと嘘と
男たちのデス・ロード』

北村 紗衣/著
文藝春秋
(2022年)



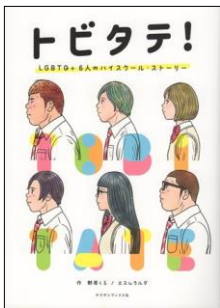
『アダム・スミスの
夕食をつくったのは
誰か?』

カトリン・マルçal/著
河出書房新社
(2021年)



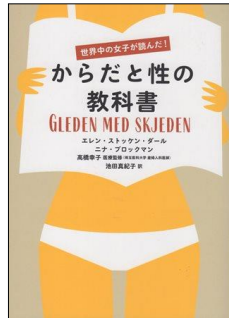
『最後まで在宅
おひとりさまで機嫌よく』

上野 千鶴子/著
中央公論社
(2022年)



『トビタテ! LGBTQ+
6人のハイスクール・
ストーリー』

野原 くら
エスマラダ/作
カザンブックス社
(2022年)



『世界中の女子
が読んだ! からだと
性の教科書』

Ellen・ストックン・ダール
コ・ブロッマン/著
NHK出版 (2019年)



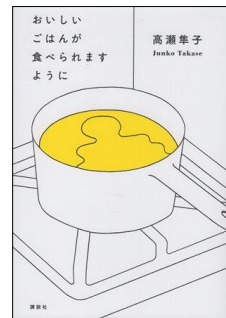
『「障害」のある人の
「きょうだい」としての
私』

藤木 和子/著
岩波書店 (2022年)



『夜に星を放つ』

窪 美澄/著
文藝春秋 (2022年)



『おいしいごはんが
食べられますように』

高瀬 隼子/著
講談社 (2022年)

ソレイユさがみ 情報コーナーご利用案内

相模原市の貸出券でご利用できます。皆さん、どうぞお立ち寄りください!!

- ・利用時間 9:00~21:50 (ただし、17:00以降は、貸出、返却のみ)
- ・休館日 (令和4年度) 12/26、2/27 (第4月曜日)・年末年始 (12/29~1/3)
- ・貸出冊数 図書: 10冊まで 2週間以内 DVD(ビデオ): 3本 2週間以内
- ・全国の男女共同参画情報誌が閲覧できます。
- ・DVD(ビデオ)は館内で視聴ができます。
DVD(ビデオ)上映コーナーのリスト一覧から お選びください。
- ・大型絵本も13冊所蔵しています。(貸出は団体のみ) 館内では個人でもご覧いただけます。



ソレイユさがみ HP